

Contents

九州地方整備局では、令和2年7月豪雨等による被災地の復旧・復興に総力を挙げ、基幹インフラの整備等、引き続き着実に事業を推進します。また、多様な災害リスクに対し、安全・安心な社会の実現を目指すために、インフラの老朽化対策をはじめ「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」を計画的に推進します。

宮崎河川国道事務所では、一級河川大淀川及び小丸川の整備や管理、岩瀬ダム再生事業、霧島火山砂防事業、宮崎海岸の保全、一般国道10号、220号及び東九州自動車道の整備や管理を通じて、安全・安心の確保と産業振興に欠かせない交通ネットワークの構築に取り組んでいます。

事業箇所及び管理区間

